

専門医制度と連携したデータベース事業について

本事業は、日本全国の手術・治療情報を登録することにより医療の現状を把握し、そのデータを集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さまに最善の医療を提供することを目指すプロジェクトで、一般社団法人National Clinical Database(以下、NCDと略す)が取りまとめています。当院は、本事業の趣旨に賛同し、参加することになりました。何卒ご理解の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

1.対象となる患者さま

平成23年1月1日以降に、当院の**外科**、**乳腺外科**、**呼吸器外科**、**心臓血管外科**で手術をうける患者さまが対象となります。

2.本事業への参加について

本事業への参加は、患者さまの自由な意思に基づくものであり、参加したくない場合は、データ登録を拒否することができます。参加したくない場合は、受診された診療科にお申し出ください。なお、登録を拒否したことで、日常の診療等において患者さまが不利益を被ることは一切ありません。

3.データ登録の目的

患者さまに向けたより良い医療を提供する上では、医療の現状を把握することは重要です。NCDでは、体系的に登録された情報にもとづいて、医療の質改善に向けた検討を継続的に行います。NCD参加施設は、日本全国の標準的成績と対比をする中で自施設の特徴と課題を把握し、それぞれが改善に向けた取り組みを行います。国内外の多くの事例では、このような臨床現場主導の改善活動を支援することにより、質の向上に大きな成果を挙げています。

4.登録される情報の内容

登録される情報は日常の診療で行われている検査や治療の契機となった診断、手術等の各種治療やその方法等となります。これらの情報は、それ自体で患者さま個人を容易に特定することはできないものですが、患者さまに関わる重要な情報ですので厳重に管理します。情報の取り扱いや安全管理に当たっては、関連する法令や取り決め(「個人情報保護法」、「疫学研究の倫理指針」、「臨床研究の倫理指針」、「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」等)を遵守しています。登録されたご自身のデータをご覧になりたい場合は、受診された診療科にお問合せください。

5.登録される情報の使われ方

登録される情報は、参加施設の治療成績向上ならびに皆さまの健康の向上に役立てるために、参加施設ならびに各種臨床領域にフィードバックされます。この際に用いられる情報は集計・分析後の統計情報のみとなりますので、患者さま個人を特定可能な形で、NCDがデータを公表することは一切ありません。情報の公開にあたっては、NCD内の委員会で十分議論し、そこで承認を受けた情報のみが公開の対象となります。

不明な点がありましたら受診された診療科にお尋ねください。